

MP1761B  
パルスパターン発生器  
オプション 08  
1/4 差動データ出力機能  
取扱説明書

初版

- ・製品をご使用前に必ず本取扱説明書をお読みください。
- ・安全にお使いいただくための重要事項は、MP1761B  
パルスパターン発生器取扱説明書に記載してあります  
のでそちらをお読みください。
- ・本書は製品とともに保管してください。

アンリツ株式会社

MP1761B

パルスパターン発生器 オプション 08 1/4 差動データ出力機能  
取扱説明書

2005年（平成17年）12月1日（初 版）

- 
- ・予告なしに本書の内容を変更することがあります。
  - ・許可なしに本書の一部または全部を転載・複製することを禁じます。

Copyright © 2005, ANRITSU CORPORATION

Printed in Japan

## MP1761B-08 追加

MP1761B パルスパターン発生器取扱説明書 機能・操作説明編(W1023AW)の規格に以下の内容を追加してご使用ください。また、オプション 08 追加により MP1761B の正面および背面パネルが以下のとおり変更になります。

操作方法については変更ありませんので、MP1761B 取扱説明書を参照してください。

### オプション 08 1/4 差動データ出力機能

動作周波数範囲		1/4 SPEED : 100 M ~ 3.125 GHz
1/4 CLOCK 出力		差動 2 系統, 非独立設定
	出力振幅	0.5 ~ 2.0 Vp-p (2 mV / step) 設定誤差 : ±15% 以下 (1.5 ~ 2.0 Vp-p), ±25% 以下 (0.5 ~ 1.5 Vp-p)
	出力オフセット	-1.5 ~ +1.5 V (終端条件 50 Ω / GND), -1.5 ~ +1.0 V (終端条件 50 Ω / -2 V) (V <sub>OH</sub> , 1 mV / step) 設定誤差 : ±15% 以下または振幅の±15% 以下, または±100 mV 以下のいずれ か大きいほう
	立ち上がり/ 立ち下がり	90 ps 以下 (20-80%), typ.40 ps (3.125 GHz での 代表値)
	波形歪み	±15% 以下または 150 mV 以下のいずれか大きい ほう
	インピーダンス/ 終端	50 Ω (バックターミネーション付) / GND または -2 V
	コネクタ	SMA
	1/4 DATA 出力	
出力振幅		0.5 ~ 2.0 Vp-p (2 mV / step) 設定誤差 : ±15% 以下 (1.5 ~ 2.0 Vp-p), ±25% 以下 (0.5 ~ 1.5 Vp-p)
出力オフセット		-1.0 ~ +2.5 V (終端条件 50 Ω / GND), -1.5 ~ +1.5 V (終端条件 50 Ω / -2 V) (V <sub>OH</sub> , 1 mV / step) 設定誤差 : ±15% 以下または振幅の±15% 以下, または±100 mV 以下のいずれ か大きいほう
立ち上がり/ 立ち下がり		90 ps 以下 (20-80%), typ.45 ps (3.125 Gbit/s での 代表値)
ジッタ		50 ps (p-p) 以下, typ.20 ps (p-p) (3.125 Gbit/s での 代表値)
波形歪み		±15% 以下または 150mV 以下のいずれか大きい ほう
インピーダンス/ 終端		50 Ω (バックターミネーション付) / GND または -2 V
コネクタ		SMA

\*オプション 08 を搭載した場合、1/8 出力は削除となります。

---

\*出力振幅, オフセットの設定に関する詳細は図 1~4 を参照してください。

オプション 08 添付品

形名	品名	数量
J1137	同軸終端器	10
W2669AW	取扱説明書	1
W2670AW	GPIB 取扱説明書	1

 **注意**

- 
- ・差動出力の一方のみ使用する場合 (CLOCK,  $\overline{\text{CLOCK}}$  出力のいずれか一方, または DATA(1, 2, 3, 4),  $\overline{\text{DATA}}(1, 2, 3, 4)$  出力のいずれか一方を使用), 使用しない側の出力は, 正面パネルで設定している終端条件と同様の条件で終端してください。もしくは, 添付の 50  $\Omega$  終端器を接続してください。使用しない側の出力がオープンまたはショートなど適切に終端されていない場合, 使用している側の出力は信号を正しく出力しません。
  - ・差動ペアの 2 出力を使用する場合, 両出力を正面パネルで設定している終端条件と同様の条件で終端してください。片側 50  $\Omega$ /GND 終端, 片側 ECL 終端では使用できません。
  - ・電源の ON/OFF は, 本器の入出力端子と被測定物やほかの機器との接続を外した状態で行ってください。
-

オフセット基準  $V_{OH}$  の場合の出力振幅, オフセット設定範囲

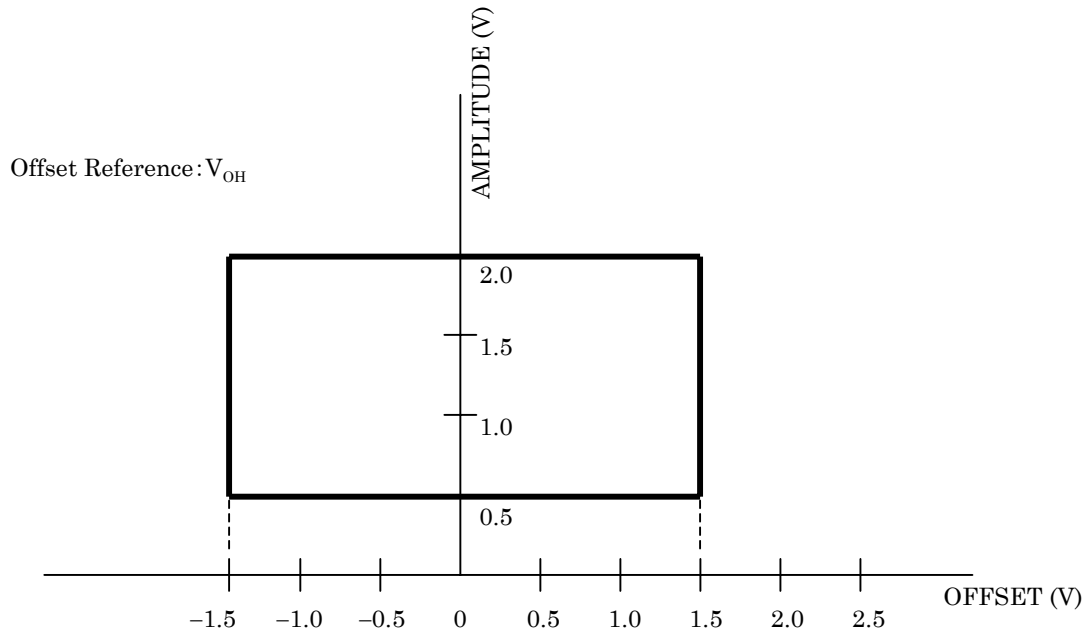


図 1 CLOCK 出力振幅, オフセット設定範囲 (終端条件  $50 \Omega / GND$ )

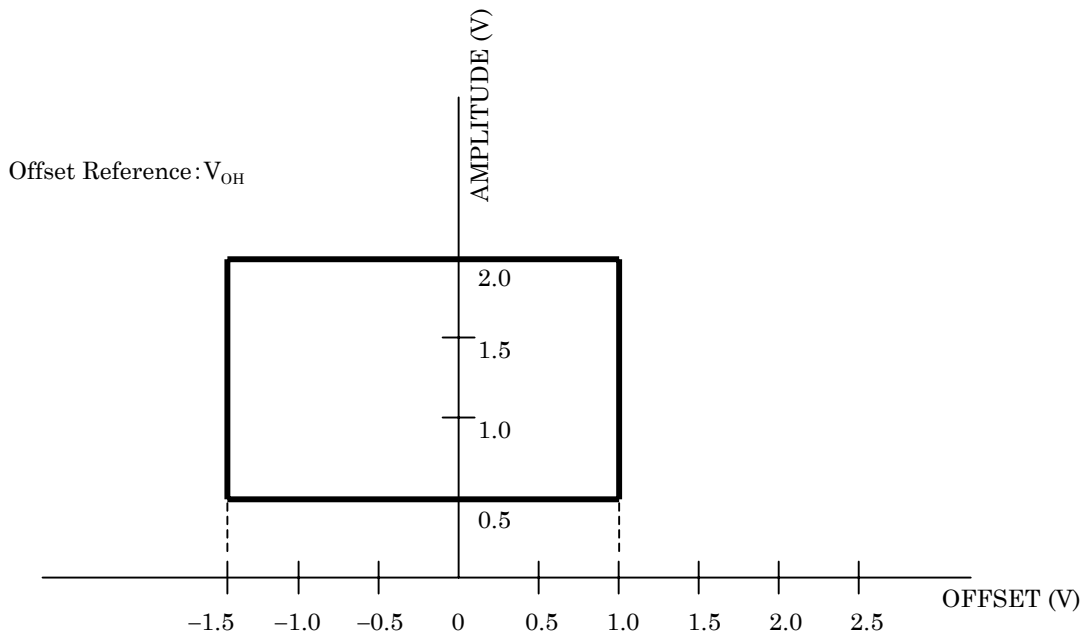


図 2 CLOCK 出力振幅, オフセット設定範囲 (終端条件  $50 \Omega / -2 V$ )

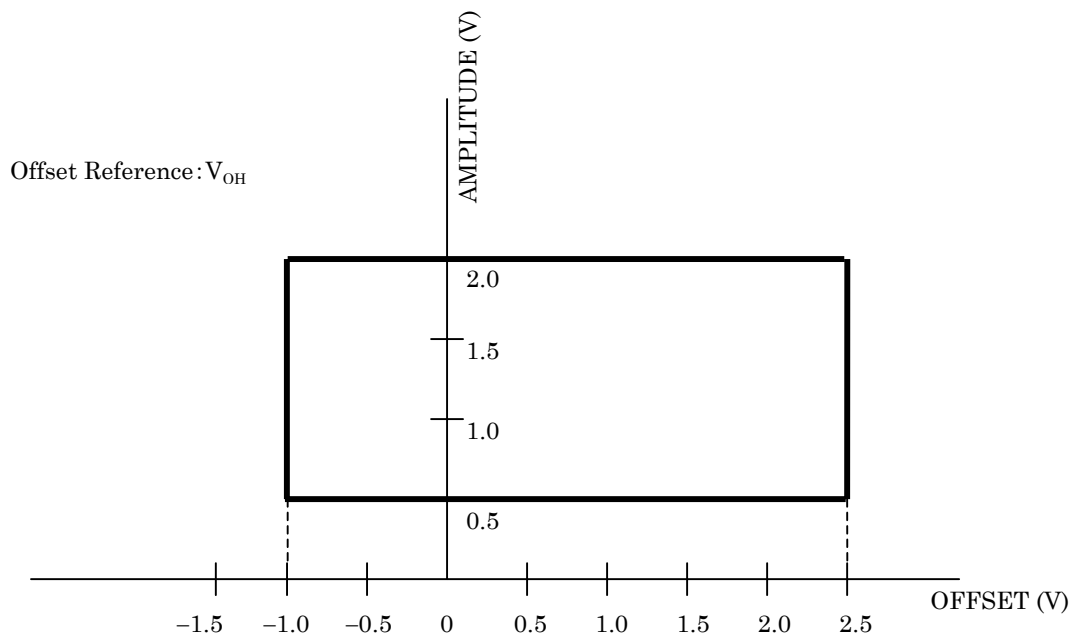


図3 DATA 出力振幅, オフセット設定範囲 (終端条件  $50\ \Omega$ / GND)

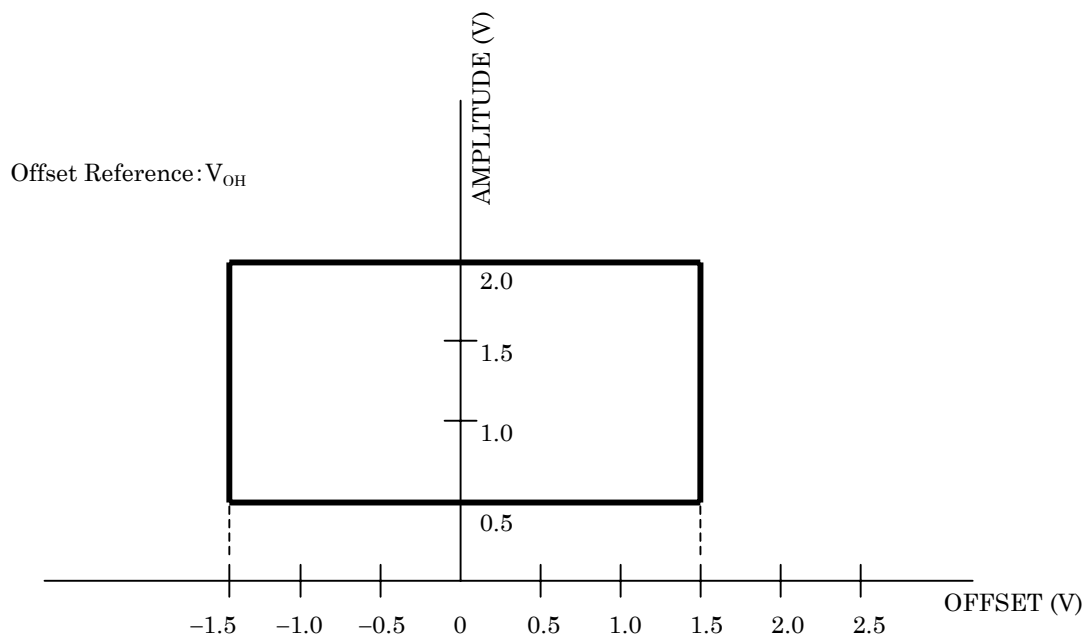
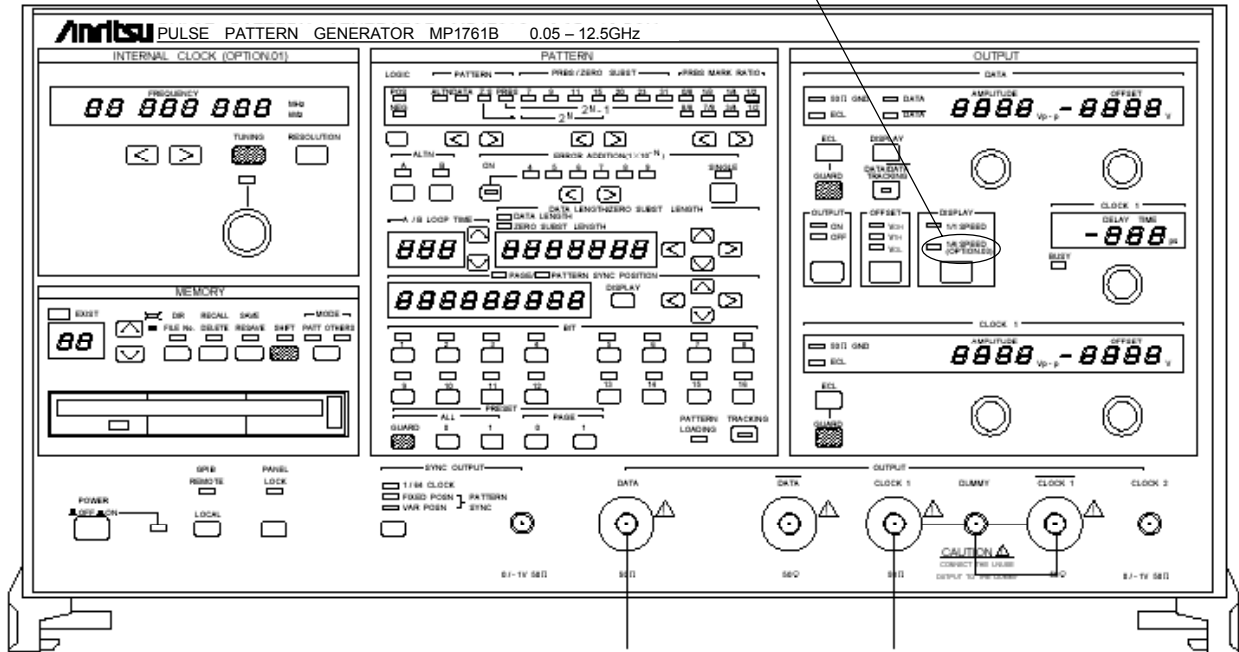


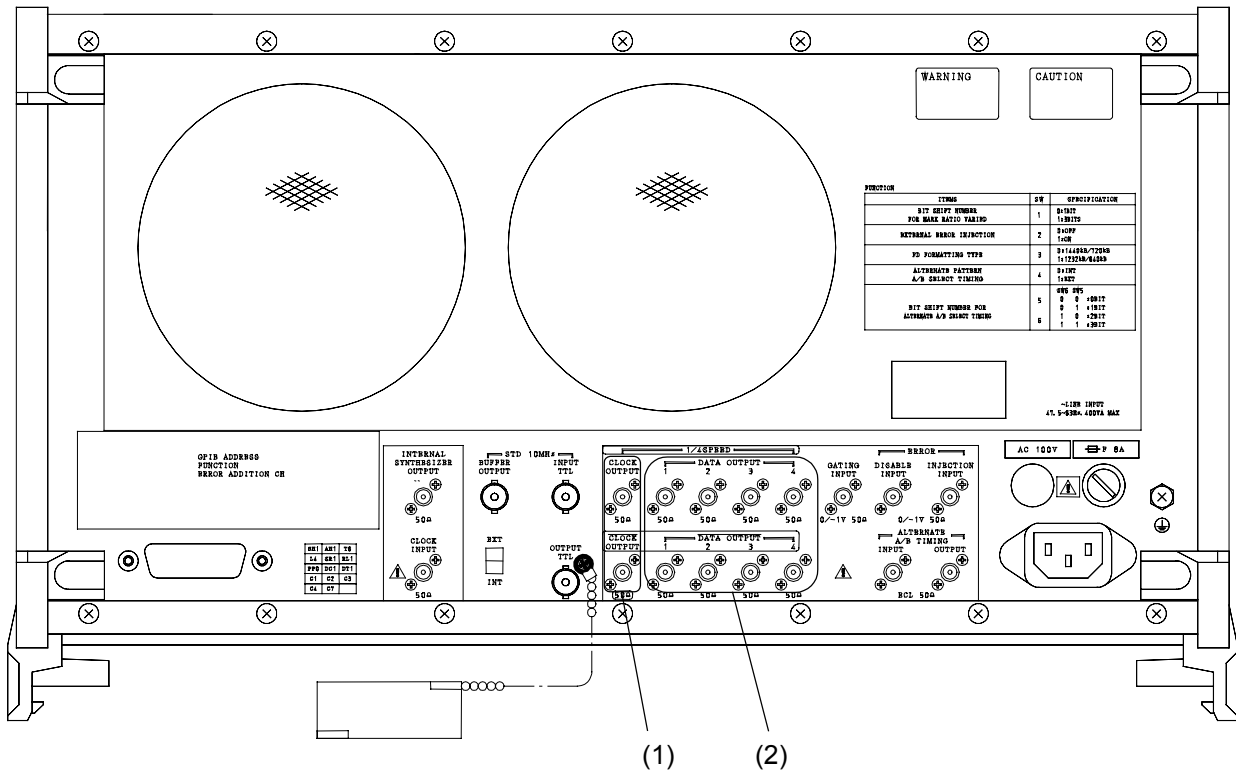
図4 DATA 出力振幅, オフセット設定範囲 (終端条件  $50\ \Omega$ / -2 V)

正面パネル

1/4 SPEED (OPTION.03) → 1/4 SPEED (OPTION.08)



## 背面パネル



(1)	1/4 CLOCK 出力	1/4 CLOCK / $\overline{\text{CLOCK}}$ 出力コネクタ
(2)	1/4 DATA 出力	1/4 DATA / $\overline{\text{DATA}}$ (1, 2, 3, 4)出力コネクタ